

# おもしろくらし⑨ (親子・羽子板づくり)

(このページは、<sup>ちよくせつにゆうりよく</sup>直接入力できません。そのまま見るか、<sup>み</sup>印刷して<sup>いんさつ</sup>使ってね!! )

<sup>しょうがくせい</sup>小学生のみなさん、<sup>ほごしや</sup>保護者のみなさま、こんにちは。

おもしろくらし⑨では、<sup>ふゆやすみ</sup>冬休みなどに<sup>おやこ</sup>親子であそぶと<sup>たの</sup>楽しい

「<sup>はごいた</sup>羽子板づくり」を<sup>しょうかい</sup>紹介します。

【<sup>はなし</sup>くらしはかせのお話】



<sup>ふゆ</sup>冬の<sup>あそび</sup>遊びには「<sup>はごいた</sup>羽子板」があります。<sup>とう</sup>お父さんや<sup>かあ</sup>お母さんと<sup>いっしょ</sup>一緒に  
<sup>じぶん</sup>自分の<sup>いえ</sup>家にある<sup>ざいりょう</sup>材料で<sup>くふう</sup>工夫して<sup>たの</sup>作ります。とても楽しいです。

そして、できたら<sup>おうち</sup>お家の人と<sup>いっしょ</sup>一緒に「<sup>はね</sup>羽根つき<sup>あそび</sup>遊び」で<sup>たの</sup>楽しみます。

<sup>はね</sup>羽根つき遊びは、<sup>あそび</sup>無病息災、<sup>むびょうそくさい</sup>厄除けの<sup>やくよ</sup>意味があります。

ぜひとも、<sup>かぞく</sup>家族の<sup>みな</sup>皆さんで<sup>たの</sup>楽しんでみてくださいね。

## 1 <sup>はごいた</sup>羽子板の<sup>ざいりょう</sup>材料

・ダンボール

・わりばし

・<sup>がようし</sup>画用紙

・<sup>ぬの</sup>布ガムテープ

・ビニールテープ

・<sup>もっこうよう</sup>木工用ボンド

・ハサミ

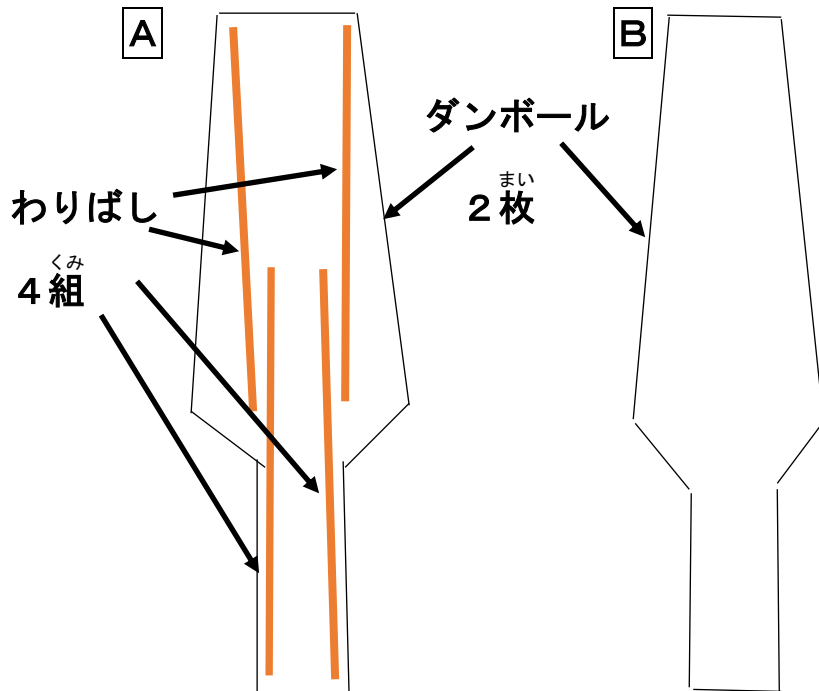
・<sup>いろ</sup>色ペン

など

## 2 はごいた かた 羽子板のつくり方

### ① はごいた かた 羽子板つくり方

- ・ダンボールではごいた かたち まい 羽子板の形を2枚つくります。



- ・かた方のダンボールに、わりばしを木工用ボンドでとめます。

わりばしは、わらずにはしが2本くっついたままで使います。

そのわりばしを4組使います。

- ・木工用ボンドがしっかりとくっいたら、B のダンボールを

A のダンボールにかぶせます。まわりを布ガムテープでくっつけます。手でもつ部分は全体を布ガムテープでまくとよいでしょう。

- ・色ペンで絵を描くと自分だけの素敵な羽子板になります。

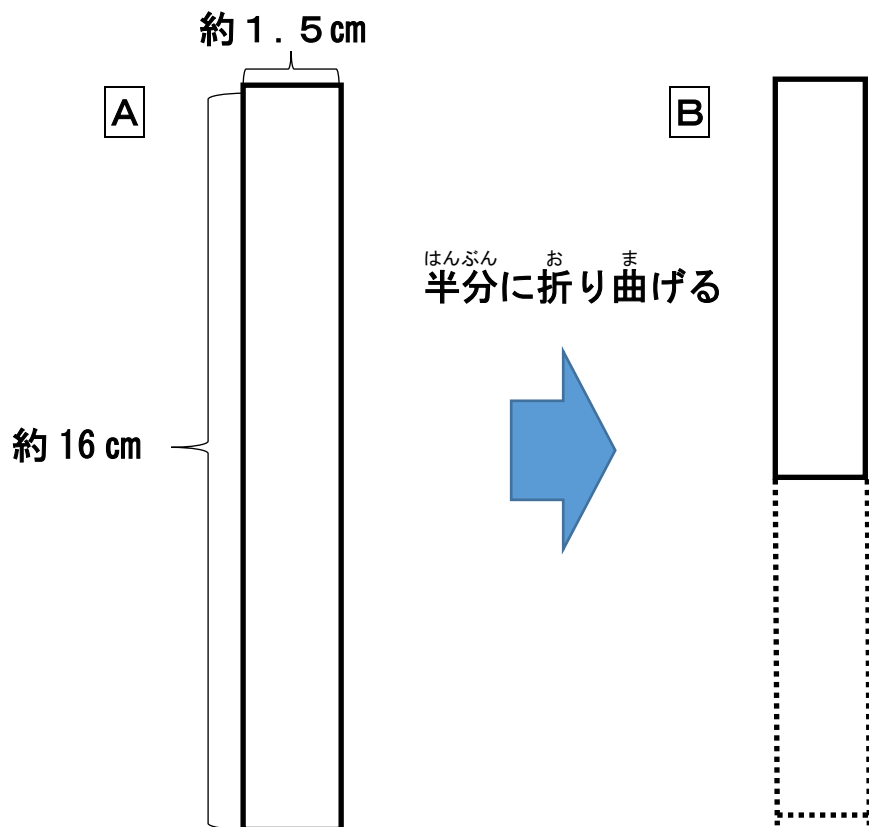
- ・これで、羽子板の完成です。

つぎに、羽をつくります。

## ② 羽のつくり方

・画用紙を下の図のような大きさに切ります。

羽が飛びやすい大きさに、各自で調節してくださいね。



C

半分におまげた  
折り目の部分を  
ビニールテープ  
(黄色の部分)で  
グルグルまきます。黄色の部分を半分におまげておおよそ円形  
になるようにするとよいと思います。

※ 羽子板や羽は、自分でちょうどよい大きさを工夫してみてくださいね。

※ さあ、冬の手づくり遊びで楽しく遊んでみましょう。